

カラフル雪で表そうーフリージアン魔法ー

1年図画工作 2月初旬～2月中旬 18Q〈6時間〉

附属新潟小学校 教諭 堀田 雄大

1 目指す姿

関係付けるすべを用いて、提示された創作物語の内容から、雪でつくったことがあるものや、雪と関連付けて自分が思い付いたことなど、連想される知識や経験を基に、物語に出てくる人物・事物・風景を想像しながら絵に表すことができる。

2 単元の計画

	【学習活動】	【働き掛け】	Q
一 次	<p>○ 創作物語の設定を知り、魔法使いになった自分をイメージして、表す。</p> <p>魔法使いの「フリージアン」のお話だ。ぼくたちみたいな子どもたちが出てきたぞ。</p> <p>ぼくが魔法使いだったら、どんな衣装にしようかな。帽子に杖、あとは○ ○を付けてみよう。</p>	<p>◆ 創作物語①を提示する。</p> <p>◆ 厚紙とリベットを使って、「魔法使いの自分」を表させる。</p>	2 Q
	<p>○ 「スノーペーパー」に「マジカルドーシュ」で色を付ける。</p> <p>綿や障子紙にたくさんの色を付けたら、カラフルになった。</p> <p>綿は、なんだかモコモコふわふわしていて、やわらかいね。障子紙も、よく見たらざらざらしてる。水を付けてから色を塗ると、にじんで雪みたいに描けたよ。</p>	<p>◆ 「カラフルスノーペーパー」を表す材料となる描画材を提示する。 【働き掛け1】</p>	7 Q
	<p>○ お気に入りの色で、「魔法使いの自分」を遊ばせてあげよう。友達の絨毯にも行ってみよう。お、なんだかここにきれいな色があったぞ。他にも、いろんな色や、にじんでいるところもすてきだな。</p> <p>○ スノーペーパーをちぎったり、切ったり、組み合わせたりして「カラフル」を表す方法を考える。</p> <p>既有事項 ・綿や障子紙をちぎったり、切ったりして現れた形や色から連想される知識や経験</p>	<p>◆ 「カラフルスノーペーパー」のお気に入りのところを鑑賞させる。</p> <p>◆ 「スノーペーパー」を使って、「カラフル」を表させる。 【働き掛け2】</p> <p>※台紙を用意し、綿や障子紙を使ってできた「カラフル」を貼らせる。</p>	

<p>二次</p>	<p>思い付くままにちぎったり、切ったりしていたら、紙の形が〇〇に見えたよ。カラフルなスノーペーパーをちぎってふわふわな「カラフル」ができた。いろいろな色も付けてみたいな。</p> <p>○ 自分なりのアレンジを加えて、「カラフル」を表す。</p> <p>既有事項 ・「カラフル」の特徴を表すときに連想される知識や経験</p> <p>「カラフル」がもつときらきらするように、「カラフル」にアルミホイルを切って付けたよ。その上にカラーセロファンを貼ったら、カラフルに光って見えてすてきだな。お気に入り、カラフルに光った「カラフル」になったことだよ。</p>	<p>7 Q</p> <p>◆ イメージの広がる創作物語③と材料を提示する。【働き掛け3】</p>
<p>三</p>	<p>わたしは、「カラフル」ができました。不織布をちぎったり、きったりして考えていたら、その形や色から思い付いて表すことができました。</p> <p>よくできたところは、「カラフル」の〇〇のところや、魔法を使っているところです。きらきらさせたり、スノーペーパーを重ねて貼ったりして、きれいに表せました。</p>	<p>◆ 表した絵について、その内容（工夫した点やこだわり）を発表させ、作品を鑑賞させる。</p> <p>2 Q</p>

3 内容の関連

